



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2292 URL <https://www.sfoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 真之助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 鶴木 健治 (TEL) 0798 (43) 1065
 四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	109,600	6.4	1,272	△68.1	1,681	△58.2	671	△81.9
2024年2月期第1四半期	103,043	7.9	3,985	△16.7	4,019	△23.0	3,704	10.8

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 4,053百万円(△16.3%) 2024年2月期第1四半期 4,842百万円(18.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年2月期第1四半期	円 銭 21.23	円 銭 —
2024年2月期第1四半期	117.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年2月期第1四半期	百万円 232,085	百万円 129,195	% 52.3
2024年2月期	224,240	126,576	53.0

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 121,336百万円 2024年2月期 118,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年2月期	円 銭 —	円 銭 42.00	円 銭 —	円 銭 42.00	円 銭 84.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	44.00	—	45.00	89.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	445,000	4.7	11,500	△9.3	12,500	△13.1	8,000	△11.8	252.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年2月期1Q	32,267,721株	2024年2月期	32,267,721株
2025年2月期1Q	632,576株	2024年2月期	632,484株
2025年2月期1Q	31,635,175株	2024年2月期1Q	31,621,079株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間においては、円安の進行や輸入材の高騰に翻弄されながらも企業業績は緩やかに回復を続けており、日本経済は概ね好調に推移いたしました。しかしながら、多くの企業でベースアップがされたものの実質賃金が上昇していない現状から、当食肉業界においては、消費者の節約志向がさらに強まり、収益の確保に苦しんでいる状況です。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売り・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、品質の良い食肉商品をお客様に安定的にお届けできる体制の構築と維持に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、前期に引き続き、食肉の生産・調達部門の拡充に取り組んでおります。また、仕入れ・販売戦略についても積極的に取扱量拡大を進めております。製品事業においては、当社の強みを生かした製品開発とプロモーションを強化しつつ、新たな分野への挑戦も進めております。

食肉等の小売部門においては、不採算店舗閉鎖を実施するとともに、新規デベロッパーとの取り組みを含めた出店や改装店の立ち上げの他、新業態店舗モデルの開発及び推進を図っております。また既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売やレイアウトの再構築等を実施してまいりました。

食肉等の外食事業においては、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,096億円（前年同四半期比6.4%増）、損益面につきましては、国内外とも原材料等のコスト高の環境下、収益確保に苦しんだことから、営業利益12億7千2百万円（前年同四半期比68.1%減）、経常利益16億8千1百万円（前年同四半期比58.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億7千1百万円（前年同四半期比81.9%減）となりました。

続いて、セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は1,015億4千7百万円（前年同四半期比6.7%増）、セグメント利益は9億5千5百万円（前年同四半期比74.0%減）となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は58億9千5百万円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益は4億4千2百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は19億6千9百万円（前年同四半期比8.9%増）、セグメント利益は1億8千3百万円（前年同四半期比22.2%増）となりました。

④その他

売上高は1億8千8百万円（前年同四半期比0.6%減）、セグメント利益は3千万円（前年同四半期比1,089.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて78億4千4百万円増加し、2,320億8千5百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加及び売上高増加に伴う売上債権の増加による一方で、現金及び預金の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて52億2千5百万円増加し、1,028億9千万円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴う仕入債務の増加及び短期借入の増加による一方で、長期借入の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて26億1千8百万円増加し、1,291億9千5百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、本年4月15日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,858	41,947
受取手形及び売掛金	40,216	44,881
商品及び製品	27,382	33,596
仕掛品	9,529	8,986
原材料及び貯蔵品	4,845	4,461
その他	4,328	4,725
貸倒引当金	△46	△53
流動資産合計	136,114	138,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	61,128	61,391
減価償却累計額	△31,105	△31,631
建物及び構築物 (純額)	30,023	29,759
土地	15,814	15,857
その他	53,157	57,351
減価償却累計額	△29,830	△30,560
その他 (純額)	23,327	26,790
減損損失累計額	△2,796	△2,741
有形固定資産合計	66,369	69,666
無形固定資産		
のれん	253	231
その他	306	300
無形固定資産合計	559	531
投資その他の資産		
投資有価証券	16,611	17,616
退職給付に係る資産	200	202
その他	4,576	5,709
貸倒引当金	△193	△186
投資その他の資産合計	21,196	23,341
固定資産合計	88,125	93,540
資産合計	224,240	232,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,803	32,931
短期借入金	7,866	11,090
未払法人税等	1,989	1,135
賞与引当金	1,363	1,560
その他	17,858	15,728
流動負債合計	54,881	62,445
固定負債		
社債	250	200
長期借入金	35,516	33,583
役員退職慰労引当金	128	99
退職給付に係る負債	1,818	1,773
その他	5,069	4,788
固定負債合計	42,782	40,444
負債合計	97,664	102,890
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,792	18,790
利益剰余金	85,994	85,337
自己株式	△397	△397
株主資本合計	108,688	108,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,155	5,849
繰延ヘッジ損益	△70	30
為替換算調整勘定	4,930	7,351
退職給付に係る調整累計額	79	76
その他の包括利益累計額合計	10,095	13,307
非支配株主持分	7,792	7,858
純資産合計	126,576	129,195
負債純資産合計	224,240	232,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	103,043	109,600
売上原価	89,252	98,256
売上総利益	13,790	11,344
販売費及び一般管理費	9,805	10,072
営業利益	3,985	1,272
営業外収益		
受取利息	61	185
受取配当金	5	5
受取家賃	46	55
持分法による投資利益	1	1
為替差益	-	119
その他	161	139
営業外収益合計	276	507
営業外費用		
支払利息	61	63
為替差損	144	-
賃貸原価	10	12
その他	26	22
営業外費用合計	243	97
経常利益	4,019	1,681
特別利益		
固定資産売却益	3	3
関係会社株式売却益	1,388	-
投資有価証券売却益	4	-
補助金収入	1,584	-
特別利益合計	2,980	3
特別損失		
固定資産処分損	15	5
店舗閉鎖損失	1	-
固定資産圧縮損	1,583	-
投資有価証券売却損	4	-
投資有価証券評価損	352	-
子会社譲渡関連損失	-	149
特別損失合計	1,957	154
税金等調整前四半期純利益	5,041	1,530
法人税等	1,155	688
四半期純利益	3,886	842
非支配株主に帰属する四半期純利益	181	171
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,704	671

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	3,886	842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	270	693
繰延ヘッジ損益	82	101
為替換算調整勘定	602	2,420
退職給付に係る調整額	1	△4
その他の包括利益合計	956	3,211
四半期包括利益	4,842	4,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,649	3,883
非支配株主に係る四半期包括利益	193	170

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	95,161	5,883	1,808	102,853	189	103,043	—	103,043
外部顧客への売上高	95,161	5,883	1,808	102,853	189	103,043	—	103,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,924	36	137	2,098	172	2,270	△2,270	—
計	97,085	5,919	1,946	104,951	362	105,314	△2,270	103,043
セグメント利益 又は損失(△)	3,675	455	149	4,280	2	4,283	△297	3,985

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△297百万円には、セグメント間取引消去79百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△376百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 重要な該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	101,547	5,895	1,969	109,412	188	109,600	—	109,600
外部顧客への売上高	101,547	5,895	1,969	109,412	188	109,600	—	109,600
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,977	100	174	2,251	180	2,432	△2,432	—
計	103,524	5,996	2,143	111,663	369	112,033	△2,432	109,600
セグメント利益 又は損失(△)	955	442	183	1,581	30	1,612	△339	1,272

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△339百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△349百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 重要な該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。